

さくら運送・笑顔満開プロジェクト

地域の高齢者のために買い物の荷物運びを支援する交流活動

教育課程上の位置付 作業学習

実施概要

今回は、地域の協力団体、地元スーパーマーケット（以下スーパー）の協力のもと、この地域でニーズの高い買い物物品運搬支援活動（高齢者等の買い物の荷物運びのお手伝い）を行いました。スーパーで買い物をした依頼者（高齢者等）の購入品を、生徒たちが依頼者に付き添って自宅まで運搬しました。運搬時には依頼者から感謝の言葉を掛けられて、達成感を得ていました。

活動参加者 当校 生徒…6人 担当教員…3人
内訳 依頼者…6人 協力団体…4人

交通手段 当校とスーパーマーケット（実施場所）との距離はおよそ1.5km
徒歩で移動 約15分



荷物運び開始。最初の依頼には少々緊張気味

活動報告 実施日:9月20日(水) 他12回

当日、活動を担ったのは知的障害教育部門高等部の1年生でした。生徒たちは、まず、協力スーパーマーケットの店頭でチラシ（活動紹介）配りから始めました。少々緊張気味の様子でしたが、高齢者等の買い物の荷物を運ぶ頃には、依頼者（高齢者等）の優しい言葉掛けで徐々に打ち解け、米や飲み物など多少重い荷物でも笑顔で運んでいました。

途中、高齢者等から年齢を聞かれたり、労をねぎらう言葉を掛けられたりしながら自宅まで届け終えると、更に高齢者等から温かい感謝の言葉をいただいて、生徒たちは喜びと達成感で笑顔満開でした。

この社会貢献活動は、地域の高齢化に伴い、地域からの要請も強いいため、当校の定期的な活動として月2回の予定で継続していきます。

当日のスケジュール

- 9:30 学校、協力団体2団体、SSC、都教委5者事前打合せ（ひじり館ロビー）
参加生徒学校出発
- 9:45 参加生徒実施場所着・受付等準備
- 10:00 活動前打合せ（生徒・教員）
- 10:10 〈活動開始〉・高齢者等にチラシを配り、活動を紹介
受付（申込書記入依頼）
高齢者等の買い物荷物運搬作業開始
- 11:30 〈活動終了〉
合計6人の地域の高齢者等から荷物運びの依頼を受け、荷物を自宅まで運搬
感想発表及び反省会（生徒）
- 11:45 参加生徒実施場所から学校へ移動
- 12:00 学校到着 解散

■活動のために準備したもの

- 案内立て看板 ●案内チラシ ●利用申込書
- テーブル ●パイプいす ●帽子 ●エプロン
- 運搬用（保冷）バッグ ●バインダー
- ホワイトボード ●筆記用具

■工夫したところ

生徒2人、教員1人の班を3班づくり、買い物支援活動を行います。受付後、各班の配達状況（出発時間、戻り時間等）をホワイトボードに表示しており、3班がすぐに配達できない場合、どのくらいの時間で再開できるかを利用する高齢者等にお示ししています。

■実施にあたって注意したところ

高齢者等が購入した物品を、生徒が間違いなく、安全に運搬できるように、事前の学習や実施前の打合せで注意事項を確認し、生徒の指導の徹底に努めています。

■良かったと思うところ

本活動により生徒が働くことを通して、人のために役立つ喜び、人から感謝される喜びを実感し、地域に貢献することや自分の進路について考えることに意欲的になったことです。

■今後に向けての学校からの抱負

より多くの生徒が、人のために役立つことや感謝される喜びを感じとりながら主体的に行動できるように、活動の改善・充実を図っていきたいと思います。

活動の感想

生徒・教員の感想

- 生徒**
- 地域のいろいろな人の手伝いができ、力になれて良かったです。
 - 緊張したけど、次は笑顔で挨拶できるように頑張りたいです。
- 教員**
- 地域店舗で買い物をした高齢者等の荷物を自宅まで運ぶというこれまでにない試みに、教員・生徒とも最初は戸惑いもありました。しかし、実施に当り、生徒が意欲的に取り組む姿を見て、成果の大きさを確信しました。生徒は地域の方と交流する喜び、そして何よりも皆様のお役に立てた喜びを感じており、地域とのふれあいによる学びの大きさを実感しました。

依頼者（高齢者等）・担当者の感想

- 依頼者**
- とても、素晴らしいことですね。子供たちもまじめで、助かりました。
 - 生徒さんたちの明るい笑顔から元気をいただきました。
- 協力団体代表**
- 生徒たちは、今回の活動のチラシを配る時にはチラシを配るだけでなく、積極的に説明もしていました。1件往復30分位の距離で1時間30分の予定時間を無事実施終了しました。終わったあと、生徒さん、地域の方々からの感想も良く、高齢者がこの活動の日に合わせて買い物を楽しんでくださっていました。



依頼者から感謝されると、元気百倍!



出発前に、荷物を丁寧に積み込みます

■実施までの経過 ※（コ）：コーディネーター

- 7月31日 当校と（コ）、学校で第1回打合せ
当校が高齢者の買い物自宅まで運ぶ交流活動を提案
- 8月7日 当校、地元協力団体2団体、地元スーパーマーケットと（コ）での5者協議
- 9月5日 当校と（コ）、内容及び今回の交流活動の最終確認

連光寺・聖ヶ丘地域福祉推進委員会

住 所:東京都多摩市関戸4-72 ヴィータ・コミュニネ7階
(多摩市社会福祉協議会 地域福祉推進課 まちづくり推進担当内)

■ 団体概要 参加人数:50名 構成団体:52団体

■ 主な目的 地域で活動する団体及び住民が主体となって、地域に関する情報を共有しています。また、専門機関なども含めた横のつながりをつくり、コミュニティーづくりや地域課題の解決に向けた取り組みを行う委員会です。

■ 活 動 高齢者支援、子育て支援、学校連携、イベント企画など

地域福祉推進委員会イメージ図

様々な団体や参加者が地域のなかで『横のつながり』を作り、連携して地域の課題解決に向けて取り組みます。 ※参加団体は地域によって異なります。